

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地区社協やまちづくりの会、単位町内会毎で従来から行われている活動は、主体的な住民活動として継続できている。地域住民の中に日頃からのつながりの重要性や高齢者の孤立防止、介護予防に対する共通認識も深まっていることが、活動の継続や新たな展開につながっていると思われる。これらの活動の継続支援のための新たな担い手づくりと、ニーズに添った活動の創出に努力する。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・他機関と連携し情報収集を行う。相談時だけでなく、研修や区の事業等で把握した情報を他の相談時に活用できるように集約する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・各職種で連携し、それぞれが把握している情報を共有する。 ・情報発信について、町内会やケアプラザ利用者等に聞き取り等を実施し、効率的な発信方法を検討する。 ・「人や物(点)」を繋ぎ、線から面にする支援を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・「8050問題」については、今年度も継続して取り組んでいく。特に今までに課題として明確になってきた部分については具体的なアクションを検討する。 ・研修会だけではなく、意見交換の場等を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・支援チーム会議や区とのカンファレンス等を活用し、地域課題をチーム内で共有する。 ・地域課題解決の取り組みの一環として、昨年実施した地域振興課や生活支援課との連携事業を継続する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・虐待に発展する可能性があるケースについて、繋いだ後も担当ケアマネジャーと情報共有、適切なタイミングで迅速に動けるよう努める。 ・介護者の集い実施、介護者の孤立を解消できるよう取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・今年度は、コロナ禍のもとでの事業運営となったため、予定していた取組が思うようにできなかった。その中で「自分たちができることをしよう」ということで、それぞれの職種が協力し、チラシのポスティングや動画の配信などを行い、情報発信に努めた。  
・第4期地域福祉保健計画の策定にあたり、地区懇談会を実施した。それにより、今までケアプラザとかかわりが少なかった団体等とのつながりができ、いろいろな意見を聞くことができた。その意見を今後活用していくような活動につなげていきたい。  
・認知症に関する取り組みについては十分ではなかったが、相談では認知症の高齢者の相談が目立っている。ケアマネジャーへの支援や地域の理解などについての取組を強化していく必要がある。

区からのコメント

【福祉保健課】  
・新型コロナウイルス感染症の状況に対応して、ポスティングや動画の配信等の情報提供に取り組んでいただきました。また、将来の担い手につながる方への声掛けや新たな団体との連携もいただいておりますので、次年度につながることを期待しています。  
・第4期地域福祉保健地区別計画案の策定では、地区懇談会の開催にご尽力いただきました。次年度以降に地域課題の解決や地域資源を創出していく上でテーマ別に検討していく土台になると期待しています。

【高齢・障害支援課】  
・コロナ禍で事業の実施方法について検討が求められる中、広報・普及啓発などに取り組んでいただきました。令和3年度の計画策定にあたっては、従来以上の効果を得られるよう、今後もさらに実施方法等の検討をすすめてください。  
・「地域とつながり続ける」ことを大切に、情報チラシのポスティングや動画配信等、正しい情報の効果的な発信に精力的に取り組んでいました。感染症対策は今後も長期化が予測されるため、引き続き工夫をこらした対応をお願いします。  
・地域団体とのつながりづくりや8050問題を意識した活動等、「本牧和田地域ケアプラザらしい」取組を丁寧に実践されてきたと思います。法人の変更にあたり、地域とともに作り上げてきた独自の取組をスムーズに引き継いでいけるよう、最後までご協力をお願いします。

# 令和2年度本牧和田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回以上、全職員対象に公正・中立に関する研修を行います。</li> <li>・サービス事業者等の紹介に当たっては、特定の事業者等に偏らず、利用者のニーズに添って複数事業の紹介を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回以上、職員対象に危機管理意識の向上、法令遵守に関する研修を行います。</li> <li>・ヒヤリハット報告から課題や傾向を分析し、事故防止等に活用します。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月に全職員対象で公正・中立に関する研修を実施し意識を高めるように努めました。</li> <li>・地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に関しては、日頃から特定の事業所に偏らないように、複数の事業所の中から利用者等の意向を尊重し選択をしてもらうよう努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に、全職員に対し危機管理意識の向上や法令遵守に関する研修を実施しました。</li> <li>・小さいことでもヒヤリハット報告を挙げるように心がけ、事故に繋がらないよう対策を講じるよう努めました。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護認定を受けた利用者が、可能な限り在宅で自立した日常生活をおくるため、必要なサービスを適切に利用できるよう、利用者および家族の選択に基づいた計画を作成し、実行できている。
職員体制	管理者1名 介護支援専門員1名	介護支援専門員(管理者兼務)1名 介護支援専門員1名
契約者数	124件	52件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者の意思を尊重し、個別性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。	実施なし	実施なし
実施体制	<b>【実施日数】</b> 週6日 <b>【提供時間】</b> 9:30～15:30 <b>【定員】</b> 35人	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
利用料金・実費負担	利用料は介護保険法の規程により定められた、通所介護事業、指定第1号通所介護事業のサービスに係る費用の額 実費は食事代として700円		
職員体制	管理者1名・生活相談員2名 介護職員12名 看護師兼機能訓練指導員4名		
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> 4104人 <b>【契約者数】</b> 56人	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和2年度「本牧和田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,968,194	2,424,680	17,392,874	17,392,874	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	102,800	△ 102,800	
雑入	0	0	0	21,120	△ 21,120	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	14,968,194	2,424,680	17,392,874	17,516,794	△ 123,920	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,544,000	0	10,544,000	13,904,762	△ 3,360,762	
本俸	6,082,000		6,082,000	9,757,523	△ 3,675,523	
社会保険料	1,122,000		1,122,000	1,196,674	△ 74,674	
手当計	3,269,000		3,269,000	2,453,315	815,685	
健康診断費	59,000		59,000	72,642	△ 13,642	
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000	6,000	6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	418,608	△ 418,608	
事務費	1,573,000	0	1,573,000	1,441,309	131,691	
旅費	5,000		5,000	13,926	△ 8,926	職員出張時交通費
消耗品費	330,000		330,000	106,512	223,488	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	240,000		240,000	234,123	5,877	
通信費	340,000		340,000	371,611	△ 31,611	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	21,120	△ 21,120	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	261,000		261,000	260,820	180	複合機・パソコンリース料
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000	57,991	△ 10,991	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	24,000		24,000	11,220	12,780	
リース料	0		0	2,346	△ 2,346	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	321,000		321,000	361,640	△ 40,640	委託費、保守費、諸会費
事業費	292,000	0	292,000	507,203	△ 215,203	
運営協議会経費	42,000		42,000	7,967	34,033	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000	499,236	△ 249,236	
その他	0		0	0	0	
管理費	4,196,797	0	4,196,797	4,479,843	△ 283,046	
光熱水費	3,012,797		3,012,797	3,001,226	11,571	
清掃費	740,000		740,000	739,596	404	
機械警備費	227,000		227,000	226,807	193	
設備保全費	217,000	0	217,000	216,069	931	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	217,000		217,000	216,069	931	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	296,145	△ 296,145	
修繕費	474,000		474,000	278,949	195,051	予算：指定額
公租公課	1,180,897	0	1,180,897	0	1,180,897	
事業所税			0		0	
消費税	1,180,897		1,180,897		1,180,897	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	295,000		295,000		295,000	
支出合計	18,555,694	0	18,555,694	20,612,066	△ 2,056,372	
差引	△ 3,587,500	2,424,680	△ 1,162,820	△ 3,095,272	1,932,452	

自主事業費 収入	0	0	0	102,800	△ 102,800	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	499,236	△ 249,236	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	△ 396,436	146,436	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	7,478	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「本牧和田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,361,575		23,361,575	23,361,575	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	8,000	△ 8,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	29,310,575	0	29,310,575	29,318,575	△ 8,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,185,000	0	27,185,000	29,781,846	△ 2,596,846	
本俸	14,283,000		14,283,000	17,493,000	△ 3,210,000	
社会保険料	3,468,000		3,468,000	3,560,450	△ 92,450	
手当計	9,311,000		9,311,000	7,398,895	1,912,105	
健康診断費	99,000		99,000	126,788	△ 27,788	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	23,500	500	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	1,179,213	△ 1,179,213	
事務費	784,000	0	784,000	670,918	113,082	
旅費	15,000		15,000	21,836	△ 6,836	職員出張時交通費
消耗品費	216,000		216,000	71,448	144,552	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	250,000		250,000	265,197	△ 15,197	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	148,000		148,000	147,420	580	複合機・パソコンリース料
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000	57,991	△ 10,991	
職員等研修費	5,000		5,000	40,700	△ 35,700	
振込手数料	18,000		18,000	18,412	△ 412	
リース料	0		0	624	△ 624	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	85,000		85,000	47,290	37,710	委託費、保守費、諸会費
事業費	1,123,000	0	1,123,000	845,475	277,525	
協力医	630,000		630,000	567,000	63,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	24,000		24,000	16,704	7,296	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	142,271	11,729	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	119,500	195,500	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,203,000	0	1,203,000	1,190,839	12,161	
光熱水費	809,000		809,000	797,793	11,207	
清掃費	197,000		197,000	196,601	399	
機械警備費	60,000		60,000	60,289	△ 289	
設備保全費	58,000	0	58,000	57,435	565	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	58,000		58,000	57,435	565	
共益費	0		0	0	0	
その他	79,000		79,000	78,721	279	
修繕費	126,000		126,000	74,151	51,849	予算：指定額
公租公課	39,575	0	39,575	0	39,575	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	39,575		39,575	0	39,575	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	30,460,575	0	30,460,575	32,563,229	△ 2,102,654	
差引	△ 1,150,000	0	△ 1,150,000	△ 3,244,654	2,094,654	

自主事業費 収入	0	0	0	8,000	△ 8,000	
自主事業費 支出	493,000	0	493,000	278,475	214,525	
自主事業 収支	△ 493,000	0	△ 493,000	△ 270,475	△ 222,525	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和2年4月1日～令和3年3月31日

施設名: 横浜市本牧和田地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0	0	0	3,200	3,293	-93	7,240	8,142	-902	47,500	46,683	817	0	0	0
	その他	3,200	2,983	217	0	0	0	460	10	450	669	925	-256	2,160	1,572	588
	事業・負担金収入	3,200	2,983	217	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,160	1,572	588
	受託事業収入	0	0	0	0	0	0	280	10	270	0	0	0	0	0	0
	その他事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	332	295	37	0	0	0
	利用者等外給食費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300	124	176	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	180	0	180	37	496	-459	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	-10	0	0	0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>3,200</b>	<b>2,983</b>	<b>217</b>	<b>3,200</b>	<b>3,293</b>	<b>-93</b>	<b>7,700</b>	<b>8,152</b>	<b>-452</b>	<b>48,169</b>	<b>47,608</b>	<b>561</b>	<b>2,160</b>	<b>1,572</b>	<b>588</b>
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	10,066	10,333	-267	54,127	55,194	-1,067			0
	事務費	0	0	0	25	35	-10	323	296	27	11,163	16,741	-5,578			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	47	58	-11	6,390	7,384	-994			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,053	3,863	190			0
	その他	2,500	2,287	213	2,500	2,430	70	20	112	-92	5,105	7,479	-2,374	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	20	0	20	5	475	-470	0	0	0
	介護予防プラン委託料	2,500	2,287	213	2,500	2,430	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設使用相当額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,588	3,588	0	0	0	0
	リース債務の返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,212	3,291	-2,079	0	0	0
利用者等外給食費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300	125	175	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	112	-112	0	0	0	0	0	0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>2,500</b>	<b>2,287</b>	<b>213</b>	<b>2,525</b>	<b>2,465</b>	<b>60</b>	<b>10,456</b>	<b>10,799</b>	<b>-343</b>	<b>80,838</b>	<b>90,661</b>	<b>-9,823</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>700</b>	<b>696</b>	<b>4</b>	<b>675</b>	<b>828</b>	<b>-153</b>	<b>-2,756</b>	<b>-2,647</b>	<b>-109</b>	<b>-32,669</b>	<b>-43,053</b>	<b>10,384</b>	<b>2,160</b>	<b>1,572</b>	<b>588</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	楽笑サロン さつき会 (高齢者運動・健康づくりサロン)	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動プログラムと定期的な外出機会の提供を通じて、在宅高齢者の運動習慣と他者との交流機会を維持し、閉じこもり生活を防ぎ、介護予防を促進する。	1:高齢者	5:地域	運動講師の指導のもと、イスに座ってできるストレッチ運動とペタンク等のレクリエーション。 通年毎週(火)13:30~15:00 地域の小中学生との交流の場としても活用	26	248
2	認知症予防 学習・交流サロン 「なごみ」 臨床美術「アートでなごみ」	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音読、計算等を行う学習時間や臨床美術士が提供する美術プログラムと参加者同士の交流を通して在宅で暮らす高齢者の認知症及びその他の認知機能障害を予防する。定期的な外出機会と交流の場の提供により、地域での孤立・閉じこもり生活を予防する。	1:高齢者	5:地域	①音読・計算等を行う学習プログラム ②臨床美術士が提供する美術プログラムの実施 ①②共通プログラム ・参加者同士の歓談やレクリエーションによる交流・情報交換 ・健康な生活を送るための情報提供 ・子育てサロンに参加する親子との交流 通年毎週(木)10:00~12:00	25	313
3	子育てサロン	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。参加者同士の情報交換、育児イベント等の情報提供を通し、養育者の孤立を予防する。	4:子ども・青少年	3:養育者及び乳幼児	子育て中の親子で集えるサロン形式で実施。主任児童委員、民生委員児童委員と連携して運営する。 通年:毎月第3木曜日	6	89
4	お散歩カフェ ホット	H28	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	独居や閉じこもりがちな高齢者等を含め、誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指す。またボランティア等の活動を支援する。	5:地域	6:事業者	「誰もが立ち寄れるカフェ」として開催。地域で活動する団体等をゲストとして招き、歌や講話等を行うこともある。また、カフェのサポーターとして活動する団体が、手作りの茶菓子を提供したり手作業等を実施したりする。活動の場としても活用している。 通年:毎月第3水曜日 13:00頃から15:00	6	91
5	Go Go健康! 介護予防講座 介護予防普及強化 業務委託事業	H18	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の普及啓発。体づくりや口腔、栄養などの講座を行うことで、出来るだけ要介護状態にならないことや住慣れた地域で生活が継続できることを目指す。	1:高齢者		①本牧和田CP:年間20回 13:30~15:00 ②圏域内の町内会館等5ヶ所 全15回	15	204
6	介護者のつどい	H26	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者等の介護者を対象に、日頃の介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ介護者と交流することで在宅介護の継続を目指す。	1:高齢者	6:事業者	①介護者が在宅介護についての悩み等を話合う。情報交換 ②医療や介護の専門職等が介護に役立つような講義や助言を行う。 ③介護者が精神的にリラックスできるような講座の実施 ④その他 ★年3回程度 本牧和田CPIにて実施	0	0
7	認知症サポーター養成講座	H25	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症になっても住み慣れた地域で安心してその人らしく生活するために、地域住民等に向けて認知症の正しい知識と対応方法等を理解してもらう。	5:地域	6:事業者	①地域のキャラバンメイトと協力し養成講座を実施。 ②地域の団体等や小中学校等に向けて、講座開催の案内をする。 ③サポーター養成講座を修了した人が活動する場の提供 ④その他必要な活動	0	0
8	みんなdeごはん	H30	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者等の孤食を防ぎ高齢者が気軽に食事ができる場所の提供と、社会参加することにより生きがいに繋げる。担い手についても社会参加・社会貢献を通じ支え合いのネットワークが広がることを目指す。	1:高齢者	2:障害児・者	地域の協力者とともに、一緒に作り一緒に食べる。また「食」を考える場としても活用するため、協力者から食材の提供(フードドライブなど)も実施している。今後は自主性をめざし活動する。外出が困難な人には送迎等の支援を行う。 ・奇数月 第4土曜日	0	0
9	地域ケア会議	H26	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活が続けられるような仕組みを作るため、地域ネットワークの構築強化	1:高齢者	5:地域	①個別レベル会議を通じて地域課題を把握する。(年2回程度) ②包括レベル会議で地域課題を地域住民や多職種で検討する(年1回程度)	1	
10	ボランティア活動支援	H20	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域でボランティア活動をする人、また活動したい人を支援する。また受け入れ団体と結び付けることで、地域づくりに繋げる	5:地域		新規ボランティアの募集と登録。受入希望団体等のリスト作成。受入先とのコーディネート	0	0
11	本牧中学校 「ボランティアの会」 活動支援	H23	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	中学生がボランティア活動を通じて、地域で誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを学ぶ機会作り。また自分たちが出来ることを実践する機会を提供する。	4:子ども・青少年		本牧中学校ボランティアの会への参加ボランティア活動への参加の呼びかけボランティア活動の場の調整と提供。活動時の支援等。	0	0
12	中学校・高等学校 実習受け入れ (福祉体験学習) (職業体験学習)	H21	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉施設での職業体験を通して、誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを知る。自身で支援出来ることを見つけて実践しようとする気持ちを育てる。福祉施設を利用しようとする人の思いや願を理解する。	4:子ども・青少年		施設見学、事業内容概要説明のオリエンテーション。 車椅子体験やデイサービスでの話し相手等の福祉体験学習を実施する。	0	0

